

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

資料7

令和5年1月10日

協議会名: 仙台市交通政策推進協議会

評価対象事業名: 利便増進計画策定事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画策定等に向けた方針
<p><b>【事業内容】</b>                      (1) 利便増進実施計画に関する調査分析                          ① 実施事業の内容検討                          ② 事業の実施効果の検討                      (2) 協議会の開催等                          協議会: 2回分、公共交通ワーキング: 5回分</p> <p><b>【結果概要】</b>                      ・仙台市地域公共交通計画で位置づけたバス幹線区間・バス準幹線区間の利便性向上策実施に向け、複数事業者が運行する発現効果の高い区間である八木山ライン<sup>※</sup>を選定し、平日ピーク時における最大待ち時間の短縮を図るためダイヤ調整の検討を実施した。  <sup>※</sup>仙台市地域公共交通計画で位置づけた「バス幹線区間No.9仙台駅～高等裁判所前 付近」及び「バス準幹線区間No.114仙台駅(高等裁判所前)～八木山動物公園駅 付近」</p> <p>・利便増進事業の実施効果について、八木山ラインにおけるダイヤ調整については、コストをかけずに利用しやすいダイヤとなるような検討を行った。</p> <p>・3回開催された協議会のうち、2回分について利便増進実施計画の検討に関する資料作成等を行った。</p> <p>・8回開催された公共交通ワーキングのうち、4回分について利便増進実施計画の検討に関する資料作成等を行った。</p> <p><b>【今後、取り組む内容】</b>                      ・実施事業の内容検討(その他区間)                      ・事業の実施効果の検討(その他区間)                      ・協議会の開催等                          公共交通ワーキング1回分</p>	<p>A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(される見込み)。</p>	<p>仙台市地域公共交通計画に位置づけた個別施策の「バス幹線区間・バス準幹線区間における利便性向上策の実施」について、事業者等との同意のもと、利用者の利便の増進に資する具体的な取組内容を定める「仙台市地域公共交通利便増進実施計画」を変更する。                      今後、各取組の円滑化を図るため地域公共交通利便増進事業(利便増進計画推進事業)の活用を見込んでいく。</p>
<p>二次評価</p>	<p>利便増進計画の変更に向けた調査分析等が適切に実施されていることが確認できました。                      本補助事業終了後においては、変更を行う利便増進計画に基づき、「八木山ライン」における更なる利便性向上の取組が着実に実施されることを期待します。                      また、事業効果の発現状況のモニタリングや検証の結果も踏まえ、他の「バス幹線区間・バス準幹線区間」における官民／事業者間の連携・協働の進展など、地域公共交通の利便性・持続可能性・生産性の向上に向けた取組の一層の推進を期待します。</p>	

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画推進に係る事業)

令和5年1月10日

協議会名: 仙台市交通政策推進協議会

評価対象事業名: 地域公共交通利便増進事業(利便増進計画推進事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③事業の今後の改善点 (特記事項含む)
<p>統合時刻表及びポスター、チラシ等の作成 「八木山ラインポケット時刻表・仙台都心循環線ポスター」を作成。 ポケット時刻表は八木山ライン沿線9,000世帯、仙台都心循環線ポスターは市内全ての小学校・児童館・幼稚園・保育所等に約400枚を配布。</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(される見込み)。</p> <p>八木山ライン・仙台都心循環線について、利用促進につなげるため、広報等による支援を継続して検討・実施。</p>
<p>ダイヤ調整の状況調査実施 八木山ライン(仙台市交通局・宮城交通(株)が運行している既存バス路線のうち、「仙台駅前～霊屋橋経由～八木山動物公園駅」間を指す)を運行するバス路線を対象とする路線バス利用者数調査(オフピーク時間)を実施。また、路線バス利用者へのアンケート調査の実施。</p> <p>【今後予定している内容】 路線バス利用者へのアンケート調査の集計・分析</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(される見込み)。</p> <p>利用状況を確認し、効果的な施策展開に繋げていくため、八木山ライン・仙台都心循環線について、状況調査を行う。</p>
<p>モビリティ・マネジメントの実施 八木山地域にて、地域住民9000世帯を対象としたアンケート調査と合わせて公共交通に関する情報提供及び公共交通に親しみをもつきっかけとなるイベントを開催。</p> <p>【今後予定している内容】 事後調査及びアンケート調査の集計・分析</p>	A	<p>事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された(される見込み)。</p> <p>モビリティマネジメントによる意識変容を定着させるためのフォローアップを継続して実施。</p>
<p>二次評価</p>	<p style="color: red;">事業が適切に実施されていることが確認できました。 実施した各種利用促進策の効果の検証や、アンケート調査等から得られたデータの分析等を通じ、補助事業終了後における利用促進策の充実・効果的な実施に繋げていただくことを期待します。</p>	

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画に基づく事業)

令和5年1月10日

協議会名: 仙台市交通政策推進協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
KM仙台タクシー(株)	乗合タクシー「つぼぬま号」 運行区域: 坪沼地区 運行日: 月曜日～金曜日 ※土・日・祝日、お盆期間、年末年始は運休 運行時間帯: 8:15～17:10 運賃: 400円 ※高齢者等は100円	令和5年度計画新規事業のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	① A 事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 ①利用者数 【目標】利用者数: 674人/年 【実績】358人(R5.4～9末時点)⇒716人/年 【達成率】106% ② A ②利用者満足度 【目標】90%以上 【実績】100% 【達成率】111%	・広報紙等により利用促進を図るとともに、アンケート等により利用者のニーズを把握するよう努める。
相互タクシー(株)	乗合タクシー「ハツ森号」 運行区域: 新川地区 運行日: 月曜日～土曜日 ※日曜日、祝日、年末年始は運休 運行時間帯: 7:00～20:00 運賃: 500円・800円 ※高齢者等は100円・160円	令和5年度計画新規事業のため、前回事業評価なし	A 事業が計画に位置付けられたとおり、適切に実施された。	① A 事業が計画に位置付けられた目標を一部達成できなかった。 ①利用者数 【目標】利用者数: 1,970人/年 【実績】1,247人(R5.4～9末時点)⇒2,494人/年 【達成率】127% ② B ②利用者満足度 【目標】90%以上 【実績】89% 【達成率】99%	・広報紙等により利用促進を図るとともに、アンケート等により利用者のニーズを把握するよう努める。
二次評価		<p>・パンフレット配布や広報紙による周知など利用促進に取り組み、結果として目標達成に至っている点、評価します。</p> <p>・引き続き、利用者のニーズの把握や利用状況の分析に努め、新たな利用者の増加も見据えた利用促進の実施や、利便性向上に向けた取組を展開されることを期待します。</p>			